

平成22年度 プリセプターシップ委員会事業計画

	研修会名	開催期間	対象	目的
卒後教育 I	看護技術研修 ① モニター ② 吸引と酸素療法 ③ 採血・IVH ④ 静脈注射 ⑤ 輸液ポンプ ⑥ 経管栄養(PEG.Maチューブ)	4月6,7日(火・水)	新卒者	原理・原則に基づいた基本的な看護技術を習得する。
	新入職員接遇研修	4月16日(金)	新採用者	当院の職員としての心構えがもて、基本的な接遇を身につけることができる。
	救急時の看護	6月25日(金)	新卒者	救急蘇生の基本的な知識・技術を得ることができる。
	プリセプティール研修会	7月 9月 2月	プリセプティール全員	自分の看護観を確立し、看護を探究する心を育てると共に、自分の看護を振り返ることができる。
	新人研修 (薬局・検査科・放射線科・内視鏡・手術室)	薬局 :6月 検査 :6月 放射線科 :6月 内視鏡 :2月 手術室 :3月	プリセプティール全員	他部署の役割を理解し、看護業務に生かすことができる。
キャリア開発 I	プリセプター研修会	6月4日(金) 10月15日(金) 2月5日(金)	プリセプター全員	意見交換を行い、プリセプティールの立場に立った指導する為に、プリセプターとしてどのように関わるか方向性を見出すことができる。
	プリセプターシップ研修会	講演 10月8日(金) 研修 3月上旬	次年度プリセプター	プリセプターシップについて理解し、個々の心構えができる。

平成22年度 看護部教育委員会事業計画

	研修会名	開催期間	対象	目的
卒後教育 II	2～3年目看護過程研修会	7月1日(木) 13:30～	卒後2～3年目の保・看・准	看護過程についての理解を深め、臨床の場で展開できる。
	2～3年目看護過程研修会 <フォローアップ>	12月2日(木) 13:30～	前回の看護過程研修参加者	研修後、看護過程の展開ができていないか振り返る。
キャリア開発 II	リーダーシップ研修会 場所:院内	7月29日(木) 13:30～	卒後3～5年目	後輩を指導すると同時に、リーダーシップがとれる。
	リーダーシップ研修会 <フォローアップ> 場所:院内	12月16日(木) 13:30～	前回のリーダーシップ研修会参加者	研修後、リーダーシップがとれているか振り返ることができる。
キャリア開発 III	看護師・准看護師(ママさん)研修会 場所:函館中央図書館	9月3日(金) 9:00～17:00	育児と仕事を両立している また、育児を経験した看・准	育児と仕事を両立することでのストレスを共感し明日への活力につなげることが出来る。
	救急時の看護(療養・回復・障害)	9月15日(水) 13:30～	療養病棟と障害者病棟 勤務の保・看・准 (助手・一般病棟も参加可)	基本的な知識・技術を再確認し、各部署に合わせた急変時の対応ができる。

	研修会名	開催期間	対象	目的
看護研究	道南南支部看護研究発表会リハーサル < 5東病棟 >	3月上旬ころ	全員	
	北海道看護研究発表会リハーサル < 3東病棟 >	4月22日(木) 12:45～	全員	
	北社協看護研究発表会リハーサル < 3東病棟 >	9月中旬ころ 12:45～	全員	
	北社協看護研究発表会 <岩内>3 東病棟	10月16日	全員	
	院内看護研究発表会	11月6日 13:00～	全員	看護研究の成果を発表し、高めあうことができる。
	看護研究の進め方 基礎 講師:過去の研修参加者	5/20(木) 13:30～	全員	看護研究とは何か理解し、看護研究のプロセスを学ぶことができる。
その他	言語聴覚士による講演会	4月27日(火) 17:15～	全員	言語聴覚士より専門知識を得て、日常業務に活かすことができる。 (嚥下・摂食障害患者食事介方法)
	作業療法士による講演会	5月12日(木) 17:15～	全員	作業療法士より専門知識を得て、日常業務に活かすことができる。 (高次機能について理解できる)
	理学療法士による研修会	6月12日(木) 17:15～	全員	理学療法士より専門知識を得て、日常業務に活かすことができる。 (体位変換・移乗・移動のポイント)
	中途採用者研修	第1回:6月18日(金) 第2回:11月26日(金) 15:00～17:00	前年度10月～3月採用者 4月～9月採用者	当院の看護師としての自覚を持ち、経験を生かしながら働くことができる。
	認定看護師による講演会 <癌性疼痛>	年3回 5月28日(金) 9月 2月	全員	癌性疼痛ケアの知識・技術の向上を図ることができる。
	認定看護師による講演会 <癌化学療法>	年2回 7月ころ 11月ころ	全員	がん化学療法の知識を得、化学療法における看護の役割を学ぶことができる。
	伝達講習会	年2回 17:15～ 9月 2月	全員	院外研修の成果を広く還元することができる。
	リフレッシュ研修	10月	全員	豊かな感性・柔軟性を育む。

